

昭和五十四年に、二億四千万円をかけて建てられた改善センターは、約六万六千九百九十四平方メートルの広さを持ち、多目的ホール、総合グラウンド、プール、テニスコート、庭園、農事研究室、相談室、駐車が整えられています。

多目的ホールは、約三百九十平方メートルあり、少年剣道教室をはじめ、バレーボール、卓球、バドミントンなどが楽しめ、村に住んでいる人々、村にある会社で働いている人々の健康づくりに役立っています。

そのほか、さつきの展示会や、文化祭の会場として、文化の面でも利用されています。

総合グラウンドは、テニスコートと合わせると、約二万三千五百平方メ



体育館での活動のようす